

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	公明党
-----	-----

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	市民農園事業	都市経済分科会

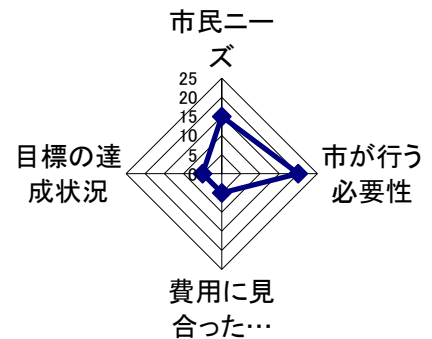
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ [評価の視点] 市民農園を利用したいという、市民のニーズはあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ○ ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	15	瓜代農園においては募集区画に空きが多く、64%とやや利用率が低いですが、土に親しむ農園を含め全体的にみるとニーズはある。
(2) 市が行う必要性 [評価の視点] 市が農地を賃借し、市民に貸し出す必要があるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ○ ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	市民が直接一般の農家の空いている土地を市民農園より安く借りているケースがみられるが、法的にみて合致しない部分があり、市が貸し出す必要がある。
(3) 費用に見合った効果 [評価の視点] 現在の利用率から見て、歳入と歳出のバランスは取れているか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ○ ⑥効果がない(0点)	5	利用率からみて土に親しむ農園は効果があがっているが、瓜代農園は維持管理に係る費用が高く、歳出が超過しバランスを崩している。
(4) 目標の達成状況 [評価の視点] 利用状況は、目標を達成しているか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ○ ⑥成果がない(0点)	5	瓜代農園は土に親しむ農園に比べ、維持管理費がかかり利用料が高く、利用率低下の要因になっている。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	45
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

市民ニーズと市が行う必要性は高いと思うが、瓜代農園の維持管理費が利用料を高くしている要因になっている。土に親しむ農園は100%の利用で空きを待っている状況であり、利用料金が影響している。市民農園全体で利用者数を増加させる対策を実施し、空いている区画や規模を集約し管理費や利用料の見直しが必要である

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	日本共産党
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	市民農園事業	都市経済分科会

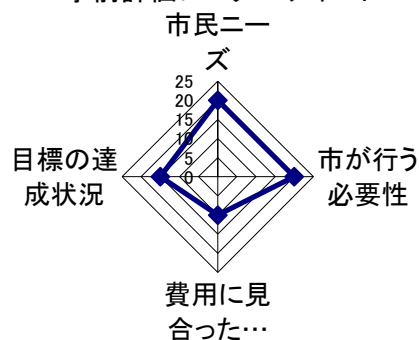
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 市民農園を利用したいという、市民のニーズはあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	○ 20	利用状況62%、ニーズが高いと思われるが、借料検討が必要。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市が農地を賃借し、市民に貸し出す必要があるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 20	緑の町守谷, として市の専門家(農業委員会, 市民大学等)も参加必要。NPO団体などに移行しても良い。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 現在の利用率から見て、歳入と歳出のバランスは取れているか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	○ 10	利用者の声を聴き、高齢化人口になる将来像も描く必要がある。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 利用状況は、目標を達成しているか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 15	利用状況から改善すべき点を洗い出すとき。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	65
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

歴史ある事業である。継続利用者の声の調査が必要な時期に来ている。

課題と反省

市が補助して利用者負担を減らすべき。借料の再検討必要。

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや新風会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	市民農園事業	都市経済分科会

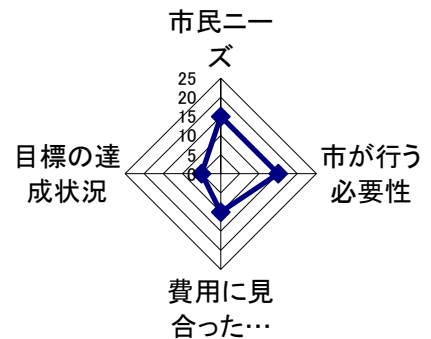
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 市民農園を利用したいという、市民のニーズはあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ○ ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	15	土に親しみたいという市民は退職後の高齢者ばかりでなく若い世代にもいるのでニーズはある。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市が農地を賃借し、市民に貸し出す必要があるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ○ ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	15	市が農地を賃借し、市民に貸し出す必要は感じるが、賃借料が問題である。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 現在の利用率から見て、歳入と歳出のバランスは取れているか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ○ ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	利用者が減少した理由を再考すべきであり、農園の使用料が高いことがあげられる。市税を投じてまでは行うべきでない。農地の賃借料を引き下げて、歳出額を削減するべきである。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 利用状況は、目標を達成しているか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ○ ⑥成果がない(0点)	5	赤字を出している限りは、目標を達成しているとは言えない。市民に農園を提供することは必要だが、赤字を出してまで市がするべきではない。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	45
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

市民農園事業は、都市化した市街地では特に市民ニーズが高い。市は市民サービスの提供する立場から、土に親しむ農園づくりのための環境づくりに努めることは当然と思われる。ただ、事業が赤字で市税を投入することだけは避けなければならない。分科会での市担当者からの聞き取り調査では、市が農地を賃借する費用が高すぎることを問題とした。守谷市の借地料金の規則があるということだが、守谷市の一般的な農地賃借料金を参考し、賃借料の引き下げを行えば、市民農園の利用料の引き下げが可能で、多くの市民の利用促進が実現できると考える。

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや清流会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	市民農園事業	都市経済分科会

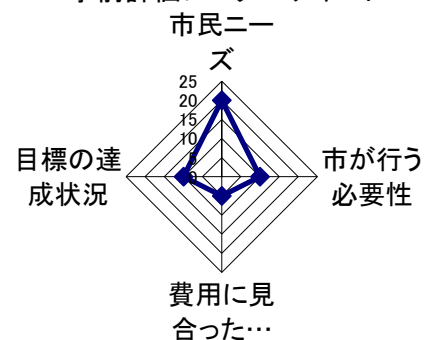
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 市民農園を利用したいという、市民のニーズはあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ○ ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	20	現在の利用者を見ると、大半がシルバーの方々である。定年退職を迎えたシルバー人口は年々増加をすることから、市民農園をしてみたいという潜在的人口は多いと思われる。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市が農地を賃借し、市民に貸し出す必要があるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ○ ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	10	民間において市民ニーズをある程度カバーできている可能性もある。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 現在の利用率から見て、歳入と歳出のバランスは取れているか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ○ ⑥効果がない(0点)	5	瓜代農園の歳入に対して歳出が多くなっているため、収支が赤字になっている。歳入歳出のバランスを考える必要がある。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 利用状況は、目標を達成しているか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ○ ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	10	土に親しむ農園の利用率100%に対し、瓜代農園の利用率は62%と利用率が低い。早期の改善が求められる。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	45
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

定年退職を迎えたシルバー人口は年々増加をすることから、市民農園をしてみたいという潜在的人口は多いと思われる。しかしながら、瓜代農園の利用率は数年にわたり62%と低迷をしている。また、瓜代農園の収支に関しては、農園利用者からの貸付料に対し、維持経費の方が多くなっている現状である。今後は利用者増加を促すとともに、維持経費の見直しをしていく必要がある。

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや創世会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	市民農園事業	都市経済分科会

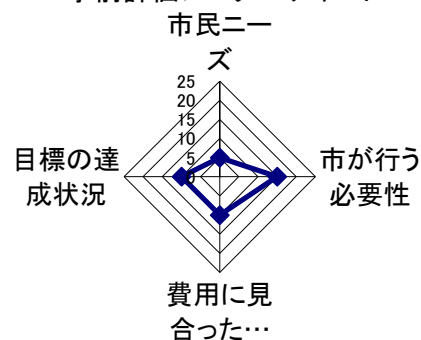
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ [評価の視点] 市民農園を利用したいという、市民のニーズはあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	5	市内2か所の市民農園(土に親しむ農園・瓜代農園)を比較すると、大きな差がある。市民農園のニーズはあるが、場所と農園配置に配慮の不足があるのでは。
(2) 市が行う必要性 [評価の視点] 市が農地を賃借し、市民に貸し出す必要があるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	15	市民が土に親しむ場を市が提供するのには必要。提供すれば良いだけで思慮が足りない。
(3) 費用に見合った効果 [評価の視点] 現在の利用率から見て、歳入と歳出のバランスは取れているか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	場所の問題もあるので、一概には判断できないが。利用率が60%台では効果は少ない。
(4) 目標の達成状況 [評価の視点] 利用状況は、目標を達成しているか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	10	利用率が60%台と低調である。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	40
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

土地に親しむ農園が手ぎまになったから、瓜代農園を開設したとしか感じられない。他の実例を参考に開けた農園、場所も考えて決めるべきであった。事務的にやるのではなく幅広い視野に立って実施すべきある。残念である。また、女性が一人でも安心して作業ができる環境も必要。

課題と反省

令和元年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや未来
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
	一般会計	市民農園事業	都市経済分科会

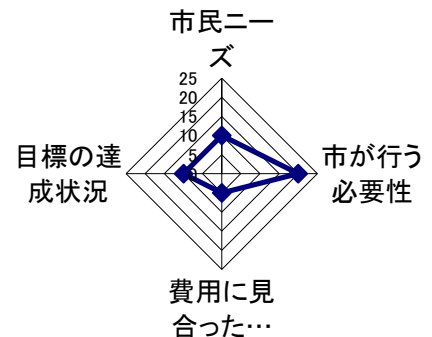
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 市民農園を利用したいという、市民のニーズはあるか。	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	10	「土に親しむ農園」はほぼ100%の貸出率であるのに対し、「高野瓜代農園」の貸出率は67%~69%と低迷しており、ニーズが高いとまでは言えない。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 市が農地を賃借し、市民に貸し出す必要があるか。	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	農地法により制限があるため、市が行う必要性は高い。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 現在の利用率から見て、歳入と歳出のバランスは取れているか。	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	5	毎年農地借地料・維持管理経費と貸出料の収支は赤字であり、歳入と歳出のバランスという観点からは効果が少ない。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 利用状況は、目標を達成しているか。	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	10	特に「高野瓜代農園」の貸出率は、ここ数年67%~69%と低迷しており、目標達成に対しては、成果がないと考える。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	45
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由
瓜代農園における利用率が向上しない限り、赤字は解消されないため新たなPR方法を考え、経費の削減と利用率向上に努める。

課題と反省